

西日本豪雨災害ボランティア

西日本を異常な大雨が襲い、各地で河川の氾濫や土砂崩れなどにより被害が拡大し亡くなられた方や行方不明の方、今も多くの方が避難されています。被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

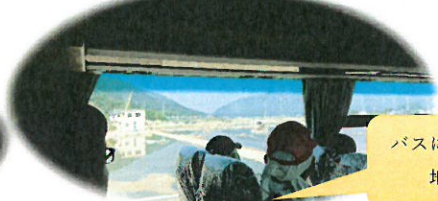
全印刷では7月14日(土)から22日(日)にかけて総勢48名ボランティア活動に参加してきました。小田原支部につきましては、山口副委員長・勝呂財政部長が7月19日・20日に岡山県倉敷市真備地区に派遣されました。



朝8時30分
サテライトに集合



バスにて倉敷市真備
地区へ移動



自衛隊の方々がゴミの撤去
作業をしていました。

活動内容

19日・20日にわたり、被災された方々のご自宅へ派遣され、家の中の土砂清掃・床の解体・土壁の清掃・廃棄物の運搬などの作業を岡山支部・静岡支部の方々と共に活動してきました。



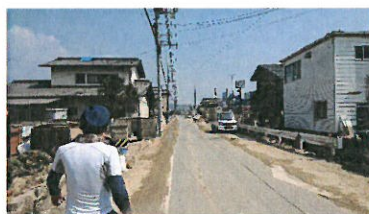
家屋の浸水により大量に出たゴミが溢
れていました。



19日



勝呂さん(小田原) 光本さん(岡山) 山口さん(小田原)
岡本さん(岡山) 望月さん(岡山) 佐藤さん(静岡)



ボランティアお疲れ様でした
Ps. 帰りのバスにて

20日



光本さん(岡山) 山口さん(小田原) 高尾さん(岡山)
勝呂さん(小田原) 佐藤さん(静岡) 望月さん(静岡)

被害が広範囲で災害時に比べ水は引きましたが、泥や土砂が堆積している状況で土埃や異臭が見受けられる状況でした。

また廃棄物の処理は終わりが見えないほどの量があり、未だ各家庭においては、清掃作業や廃棄物の処理等が続けられています。復興に向け、まだまだボランティアや物資が不足していることや、金銭面での支援も必要と感じました。現地の気候も猛烈な暑さとなっているため、熱中症への不安もあり、思ったより活動時間が取れない状況です。

一日も早い被災地の復興のため、ご支援のほどよろしくお願いします。 山口・勝呂

「西日本豪雨災害」緊急カンパにご協力を。
取り組み期間 7月26日～8月10日